

令和 5 年度第 3 回

蓮田市国民健康保険
運営協議会会議録

令和 5 年 1 1 月 8 日（水）

蓮田市国保年金課

令和５年度第３回蓮田市国民健康保険運営協議会 会議次第

日 時 令和５年１１月８日（水）

午後１時００分から

場 所 蓮田市役所３０１会議室

１ 開 会

２ 会長あいさつ

３ 市長あいさつ

４ 諮 問

５ 議 題

１）蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案について（諮問）

２）令和５年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）案について（諮問）

６ 答 申

７ そ の 他

８ 閉 会

蓮田市国民健康保険運営協議会出席委員	
招集月日	令和5年11月8日（水）
開会場所	301会議室
開閉時間	開会 午後1時00分 閉会 午後2時10分
会長	齋藤 隆宗
被保険者代表委員	高草木英夫 杉崎 路子 木村 笑子
保険医または 保険薬剤師を 代表する委員	榎本 一雄
公益代表委員	榎本 菜保 齋藤 隆宗 伊澤 智子 飯野 良子
（議事参与） 副市長	加藤 繁
（事務局） 健康福祉部長 健康増進課副主幹 国保年金課長 国保年金課主幹 国保年金課主任	森上 和代 小林 洋子 小林 直美 倉田 正彦 野口 寛之

開会 午後1時00分

事務局 〔開会の宣言〕

会長 〔あいさつ〕

副市長 〔あいさつ〕

副市長 〔市長を代理して諮問〕

〔副市長退席〕

事務局 〔配布資料の確認、開催の可否について（過半数出席、有効）〕

〔傍聴人なし〕

会長 〔議事録署名委員の指名（杉崎委員、木村委員）〕

議題(1) 蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案について

事務局 〔議題(1)について説明〕

A委員 産前産後の減額について、例年の加入者の推移から考えると、年間でのどのくらいの影響があると思込んでいますか。

事務局 国保加入者の出産件数は、出産一時金の件数を踏まえると、例年20名前後と考えています。それぞれの方で税額が異なりますので、減額を金額で示すのは難しいです。

A委員 減額については、諸手を挙げて賛成です。
課税限度額について、対象となる方は、おおよそどの所得層で何名程度になりますか。

事務局 具体的な数字は示せませんが、従来通り、同じような高い所得層の方が対象になるかと思います。

A委員 大体何年かごとに課税限度額が上がっていて、対象となる方が数%いたと思いますが、対象人数や所得層というのは、毎回同じという認識でいいのでしょうか。

事務局 国の法改正の考え方はその通りです。

A委員 おおよその影響額はわかりますか。

事務局 具体的な金額は示せませんが、課税限度額が2万円上がるということは、1人につき最大で2万円上がるので、例えば対象者が100人いれば200万円ということになります。ただ、対象は国保に加入している方全てではなく、一定以上の所得がある方のみとなります。

A委員 所得層が高い方でもそれぞれの事情があると思うので、引き上げというのはどうなのかなと考えています。

税率について、令和9年度にかけて3段階に分けて上げていくということですが、おおよそどれぐらいの税収増を見込んでいて、基金の変動はどうなっていくのか試算はされていますか。

事務局 課税限度額についてですが、あくまでも国の法改正に伴う改正ですので、市の考え方が反映されるものではないということをご承知おきください。

国民健康保険税の税率改正についてですが、令和6年度の税収が概ね1億円程度増になると試算していますので、基金の減り幅もその分1億円程度縮むのではないかと思います。その次の年度についても概ね同じように上がっていくかと思いますが、標準税率や納付金が上がれば不足額も増えるので、その分基金の取り崩し額も増える可能性があります。

A委員 そうすると、大体1億4800万円ずつとみなすと、令和9年度時点では、基金は3億円程度残るということでしょうか。

事務局 ざっくりの数字なので必ずしもということはありませんが、概ね2億円程度残ればと考えています。

A委員 埼玉県国民健康保険運営方針（第3期）（案）についてのパブリックコメントが終了したかと思いますが、その中で残った基金の使い道や方向性はまだ示されていないのでしょうか。

事務局 特にありません。

A委員 各市町村で税率を上げざるを得なくなっているところも増えてきていると思いますが、それに対して県のほうで支援の方向性なども示されていないということでしょうか。

事務局 そうですね。なお、現在、国保税水準準統一に関する議論と並行して、県では市町村も参加し保健事業のワーキングチームを作り、サービスの検討をしているところです。

A委員 準統一に向けて税率を上げていく一方で、独自サービスはやりな
いようにとのことですが、現在行っているインフルエンザの補助は
令和9年に向けてどうなっていくのでしょうか。

事務局 市としては現在、少なくとも準統一までの間については、やめよ
うという話は出ていません。

国への働きかけについてですが、埼玉県国民健康保険運営方針
(第3期)(案)のパブリックコメントの期間が終わり、いろいろな
意見等を踏まえた修正案の中で、「被保険者の負担軽減も含めた国保
財政の基盤強化のため、定率国庫負担の引き上げなどについて、引
き続き国に要望していく」ということも記載されることになりそう
だという話があります。さらに、先日会長と一緒に参加した会議の
中でも、国に対して要望していこうという話がありました。

〔採決 賛成多数〕

議題(2) 令和5年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)案につ
いて

事務局 〔議題(2)について説明〕

A委員 高額療養費の支出がかなり増えてきているということですが、そ
の背景のようなものがあれば説明願います。

事務局 コロナによる受診控えが解消され、いろいろなことで医療機関に
かかる方が増えるなど、様々な理由から増えてきていると考えてい
ます。

A委員 歳入の普通交付金について、市の請求によって交付されるという
説明でしたが、請求するとどのぐらいのタイミングで払われるもの

なのでしょうか。

事務局 請求と同時に調定も上げているので、それに従ってあまり時間を置かずに入ってきます。

A委員 産前産後の保険税減額のためのシステム改修費用について、国や県からの補填の予定はないのでしょうか。

事務局 通常こうした制度改正に伴うシステム改修が発生すると、何らかの形で国庫補助等が示されてきたところです。現時点では具体的な話は出ていませんが、あれば歳入のほうで補正という形で計上することになります。

〔採決 賛成総員〕

事務局 〔その他について説明〕

事務局 〔答申書案の朗読〕

会長 事務局案のとおり答申してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

会長 〔答申〕

副会長 〔閉会のあいさつ〕

閉会 午後2時10分